


全面丰富 简明易用 一目了然

临床常见病 诊疗与护理

LINCHUANG
CHANGJIANBING
ZHENLIAO YU HULI



主编 梁英梅 王 慰 张德瑞



 军事医学科学出版社

全国普通高等教育“十一五”规划教材

临床常见病 诊疗与护理

LINCHUANG
CHANGJIAN BING
ZHENDIANG YU HULI

主编 王树强 副主编 李俊 李俊

北京人民卫生出版社



临床常见病诊疗与护理

主 编 梁英梅 王 慰 张德瑞
副 主 编 周 悦 高 景 樊 霞
刘风君 安秀芹 杨二梅
编 委 (按姓氏笔画排序)
于改弟 刘香菊 李青芬
李清敏 张红月 陈秀荣
郑艳萍 高 叶 董春花

军事医学科学出版社

· 北 京 ·

图书在版编目(CIP)数据

临床常见病诊疗与护理/梁英梅,王慰,张德瑞主编.

--北京:军事医学科学出版社,2011

ISBN 978-7-80245-758-4

I. ①临… II. ①梁… ②王… ③张… III. ①常见病-诊疗
②常见病-护理 IV. ①R4

中国版本图书馆CIP数据核字(2011)第080153号

策划编辑:盛立 责任编辑:蔡美娇 责任印制:马凌

出版人:孙宇

出版:军事医学科学出版社

地址:北京市海淀区太平路27号

邮编:100850

联系电话:发行部:(010)66931051,66931049,81858195

编辑部:(010)66931127,66931039,66931038

传真:(010)63801284

网址:<http://www.mmsp.cn>

印装:北京宏伟双华印刷有限公司

发行:新华书店

开本:850mm×1168mm 1/32

印张:13.125

字数:335千字

版次:2011年6月第1版

印次:2011年6月第1次

定价:28.00元

本社图书凡缺、损、倒、脱页者,本社发行部负责调换

内 容 提 要

·《临床常见病诊疗与护理》全书共包括二十二章内容,主要介绍了疾病的诊断、治疗要点和护理措施。具体治疗方法比较详尽,用药具体到剂量、用法、疗程等,充分体现了本书内容的实用、可操作性强的特点。本书注重临床实际应用,将常见病的诊治及护理内容突出显示,读者能够对疾病有一个系统全面了解,提纲挈领,一目了然。本书内容丰富,资料翔实,实用性强,可作为临床医务人员的重要参考书,具有很强的临床实用性和指导意义。

前 言

随着新医改的深入进行,在政府的大力倡导下,社区卫生服务事业正在如火如荼地发展着。社会对临床医师和护士的要求越来越高。为了满足广大医师和护士临床工作的需要,进一步提高医师、护士的诊治技能和护理水平,我们组织国内熟悉全科医疗工作,长期从事临床诊疗与护理的专家、教授,结合他们多年的临床、科研及教学经验,编写了这本《临床常见病诊疗与护理》。

全书共包括二十二章内容,每个疾病都分为三部分。

第一部分为疾病的诊断。简明扼要,易于查阅、记忆、掌握。

第二部分为治疗要点。具体治疗方法比较详尽,用药具体到剂量、用法、疗程等,充分体现了本书内容的实用、可操作性强的特点。

第三部分为护理措施。重点叙述了常见病的护理措施。

本书注重临床实际应用,将常见病的诊治及护理内容突出显示,读者能够对疾病有一个系统全面了解,提纲挈领,一目了然。本书内容丰富,资料翔实,实用性强,可作为临床医务人员的重要参考书,具有很强的临床实用性和指导意义。

本书由数十位专家经过一年多的时间精心策划,并参阅了国内外大量的临床资料,结合作者多年的临床经验编撰而成。由于涉及的内容广泛,书中不足之处在所难免,恳切希望广大同道惠予指正,以备再版时修订。

编 者

目 录

第一章 临床常用麻醉	(1)
第一节 表面麻醉	(1)
第二节 局部浸润麻醉	(2)
第三节 臂神经丛阻滞	(3)
第四节 硬膜外间隙阻滞麻醉	(6)
第五节 静脉局部麻醉	(9)
第二章 神经内科常见疾病	(12)
第一节 三叉神经痛	(12)
第二节 急性脊髓炎	(13)
第三节 吉兰-巴雷综合征	(15)
第四节 短暂性脑缺血发作	(16)
第五节 动脉粥样硬化性血栓性脑梗死	(18)
第六节 脑栓塞	(20)
第七节 脑出血	(21)
第八节 蛛网膜下隙出血	(24)
第九节 癲 痫	(25)
第三章 呼吸内科常见疾病	(28)
第一节 上呼吸道感染	(28)
第二节 急性气管-支气管炎	(30)
第三节 支气管扩张	(31)
第四节 支气管哮喘	(33)

第五节	肺脓肿	(35)
第六节	肺结核	(37)
第七节	慢性阻塞性肺疾病	(40)
第八节	急性呼吸衰竭	(41)
第九节	慢性呼吸衰竭	(43)
第四章	心内科常见疾病	(46)
第一节	心绞痛	(46)
第二节	心肌梗死	(48)
第三节	原发性高血压	(50)
第四节	继发性高血压	(52)
第五节	高血压危象	(53)
第六节	急性心包炎	(55)
第七节	病毒性心肌炎	(56)
第八节	感染性心内膜炎	(58)
第九节	急性心力衰竭	(61)
第十节	慢性心力衰竭	(63)
第五章	消化内科常见疾病	(66)
第一节	胃食管反流病	(66)
第二节	急性胃炎	(68)
第三节	慢性胃炎	(69)
第四节	消化性溃疡	(70)
第五节	上消化道出血	(71)
第六节	下消化道出血	(73)
第七节	甲型病毒性肝炎	(75)
第八节	乙型病毒性肝炎	(77)
第九节	肝性脑病	(78)
第十节	急性胰腺炎	(80)
第十一节	胆囊炎	(82)
第六章	肾内科常见疾病	(85)

第一节	尿路感染	(85)
第二节	急性肾小球肾炎	(87)
第三节	慢性肾小球肾炎	(89)
第四节	肾病综合征	(90)
第五节	慢性肾盂肾炎	(92)
第六节	糖尿病肾病	(93)
第七节	急性肾衰竭	(95)
第八节	慢性肾衰竭	(97)
第七章	内分泌科常见疾病	(101)
第一节	亚急性甲状腺炎	(101)
第二节	甲状腺功能亢进症	(103)
第三节	甲状腺功能减退症	(105)
第四节	糖尿病	(107)
第五节	糖尿病酮症酸中毒	(109)
第六节	肥胖症	(111)
第七节	高渗性非酮症糖尿病昏迷	(113)
第八章	血液科常见疾病	(117)
第一节	过敏性紫癜	(117)
第二节	特发性血小板减少性紫癜	(118)
第三节	缺铁性贫血	(120)
第四节	再生障碍性贫血	(122)
第五节	溶血性贫血	(123)
第六节	急性白血病	(125)
第七节	慢性粒细胞白血病	(128)
第九章	常见传染性疾病	(131)
第一节	流行性感冒	(131)
第二节	传染性非典型肺炎	(132)
第三节	流行性乙型脑炎	(135)
第四节	流行性脑脊髓膜炎	(138)

第五节	流行性出血热	(140)
第六节	细菌性食物中毒	(143)
第十章	物理因素所致疾病	(146)
第一节	中 暑	(146)
第二节	电击伤	(149)
第三节	淹 溺	(151)
第十一章	常见中毒	(156)
第一节	镇静催眠药中毒	(156)
第二节	有机磷农药中毒	(158)
第三节	一氧化碳中毒	(161)
第十二章	神经外科常见疾病	(165)
第一节	头皮撕脱伤	(165)
第二节	急性硬膜外血肿	(166)
第三节	脑脓肿	(167)
第四节	脑动脉瘤	(169)
第五节	星形细胞瘤	(170)
第六节	颅内压增高	(171)
第十三章	普外科常见疾病	(174)
第一节	急性蜂窝织炎	(174)
第二节	急性淋巴管炎	(175)
第三节	烧 伤	(177)
第四节	腹部损伤	(180)
第五节	胃十二指肠溃疡急性穿孔	(181)
第六节	胃 癌	(183)
第七节	胆囊结石	(185)
第八节	原发性肝癌	(186)
第九节	急性阑尾炎	(188)
第十节	急性梗阻性化脓性胆管炎	(190)
第十一节	急性腹膜炎	(191)

第十二节	肠结核	(193)
第十三节	肠梗阻	(194)
第十四节	结肠癌	(196)
第十五节	痔	(197)
第十四章	泌尿外科常见疾病	(199)
第一节	前列腺炎	(199)
第二节	良性前列腺增生	(201)
第三节	输尿管结石	(202)
第四节	膀胱结石	(204)
第五节	肾结石	(205)
第六节	膀胱癌	(207)
第七节	前列腺癌	(211)
第八节	肾 癌	(213)
第十五章	骨科常见疾病	(216)
第一节	手部创伤	(216)
第二节	尺桡骨骨折	(219)
第三节	锁骨骨折	(221)
第四节	肋骨骨折	(223)
第五节	骨盆骨折	(225)
第六节	股骨干骨折	(226)
第七节	胫腓骨骨折	(228)
第八节	脊髓损伤	(230)
第十六章	皮肤科常见疾病	(233)
第一节	带状疱疹	(233)
第二节	水 痘	(234)
第三节	脓疱疮	(236)
第四节	丹 毒	(238)
第五节	天疱疮	(240)
第六节	银屑病	(242)

第七节	白癜风	(244)
第八节	尖锐湿疣	(245)
第九节	淋病	(247)
第十节	梅毒	(249)
第十七章	妇科常见疾病	(251)
第一节	外阴炎	(251)
第二节	阴道炎	(255)
第三节	盆腔炎性疾病	(259)
第四节	痛经	(261)
第五节	闭经	(263)
第六节	经前期综合征	(265)
第七节	葡萄胎	(267)
第八节	子宫肌瘤	(269)
第九节	子宫内膜异位症	(272)
第十八章	产科常见疾病	(275)
第一节	流产	(275)
第二节	早产	(277)
第三节	过期妊娠	(279)
第四节	异位妊娠	(280)
第五节	妊娠期高血压疾病	(282)
第六节	前置胎盘	(286)
第七节	胎盘早剥	(289)
第八节	胎膜早破	(291)
第九节	羊水栓塞	(293)
第十节	产后出血	(295)
第十一节	产褥感染	(297)
第十九章	儿科常见疾病	(301)
第一节	新生儿呼吸窘迫综合征	(301)
第二节	新生儿肺炎	(303)

第三节	新生儿肝炎	(305)
第四节	新生儿缺氧缺血性脑病	(306)
第五节	新生儿溶血病	(308)
第六节	病毒性脑炎	(311)
第七节	口 炎	(315)
第八节	急性上呼吸道感染	(317)
第九节	婴幼儿腹泻病	(319)
第十节	维生素 D 缺乏性佝偻病	(322)
第十一节	小儿贫血	(324)
第二十章	眼科常见疾病	(329)
第一节	睑板腺囊肿	(329)
第二节	睑腺炎	(330)
第三节	细菌性结膜炎	(331)
第四节	细菌性角膜炎	(334)
第五节	眼内异物	(336)
第六节	白内障	(339)
第七节	青光眼	(344)
第八节	近 视	(350)
第九节	远 视	(352)
第十节	老 视	(354)
第二十一章	耳鼻咽喉头颈外科常见疾病	(356)
第一节	中耳炎	(356)
第二节	急性鼻炎	(361)
第三节	慢性鼻炎	(363)
第四节	慢性鼻窦炎	(365)
第五节	咽 炎	(367)
第六节	鼻咽癌	(370)
第七节	慢性喉炎	(375)
第八节	气管、支气管异物	(376)

第九节	食管异物	(379)
第十节	颈部肿块	(381)
第二十二章	口腔科常见疾病	(383)
第一节	牙龈炎	(383)
第二节	牙周炎	(387)
第三节	龋病	(393)
第四节	牙周脓肿	(395)
第五节	牙髓病	(396)
第六节	根尖周病	(399)
第七节	智齿冠周炎	(402)

第一章 临床常用麻醉

第一节 表面麻醉

表面麻醉是应用渗透性强的局部麻醉药物施于黏膜表面,阻滞黏膜下神经末梢,使黏膜产生麻醉作用的方法。

(一) 适应证

表面麻醉常用于口腔黏膜、鼻腔黏膜、咽喉黏膜、气管黏膜、眼结膜、角膜及尿道黏膜。

(二) 禁忌证

对局部麻醉药物丁卡因和利多卡因过敏者;局部有感染未得到有效控制;麦粒肿未成熟。

(三) 常用麻醉药物

表面麻醉常用麻醉药物有利多卡因和丁卡因。

1. 利多卡因(赛罗卡因)

(1) 药物特点:①利多卡因为酰胺类中效局部麻醉药物;②起效快,起效时间5分钟,时效15~30分钟;③有较强的组织渗透性和扩散性;④药物毒性随药物浓度增高而增加。该药0.5%溶液毒性与普鲁卡因相似;1%溶液毒性则比普鲁卡因大40%;2%溶液毒性比普鲁卡因大1倍。

(2) 用药和剂量:成人应用4%溶液,幼儿、小儿则用2%溶

液,一次用量不超过 200 mg。

2. 丁卡因(地卡因)

(1) 药物特点:①长效局部麻醉药物,起效时间需 10 ~ 15 分钟,时效达 3 小时以上;②麻醉强度和毒性都是普鲁卡因的 10 倍;③丁卡因水解速度较普鲁卡因慢 2/3;④有较强的组织渗透性和扩散性。

(2) 用药和剂量:①1% 丁卡因溶液用于眼科角膜表面麻醉。剂量为:一次用药量 30 mg。②2% 丁卡因溶液用于口腔黏膜、鼻腔黏膜、咽喉黏膜及气管黏膜的表面麻醉。一次用量不超过 40 mg。

(四) 麻醉方法

一般口腔、咽喉、气管采用喷雾法,眼科手术用滴入法,鼻腔手术采用棉片涂敷法,尿道则用灌入法。

第二节 局部浸润麻醉

将局部麻醉药物注射于手术区的组织内,使其吸收并均匀分布阻滞神经末梢疼痛传导的麻醉方法,称为局部浸润麻醉。

(一) 适应证

局部浸润麻醉适应于躯体表浅位置的肿物切除术及外伤清创缝合术。

(二) 禁忌证

感染及癌肿部位不宜用局部浸润麻醉。

(三) 常用药物

1. 1% 氯普鲁卡因溶液一次最大剂量 800 ~ 1 000 mg。起效时间为 6 ~ 12 分钟,作用时间为 40 ~ 60 分钟。

2. 0.5% ~ 1% 利多卡因溶液,一次用药极量为 400 mg。起效时间为 5 分钟,作用时间为 60 ~ 90 分钟。

3. 0.5% 普鲁卡因溶液,一次用药极量为 1 g,起效时间为 4 ~ 6 分钟,作用时间为 45 ~ 60 分钟。

4. 0.25% 罗哌卡因溶液,成人安全剂量为 200 mg,起效时间为 7 分钟,作用时间为 120 ~ 180 分钟。

(四) 操作方法

先在手术切口线一端进针,针的斜面向下刺入皮内,注药后则出现橘皮样隆起,称皮丘。将针拔出,在第一个皮丘的边缘再进针,如法操作形成第二个皮丘,如此在切口线上形成皮丘带。再经皮丘向皮下组织注射局部麻醉药物,即可切开皮肤和皮下组织。上述操作法的目的是使患者只在第一针刺入时有痛感。如手术要达到深层组织,可在肌膜下和肌膜内注药。分开肌肉后如为腹膜,应行腹膜浸润。如此浸润一层切开一层,使整个手术区域均受到阻滞,可获得良好镇痛和肌肉松弛作用。

第三节 臂神经丛阻滞

臂神经丛是由 C₅₋₈ 胸脊神经的前支组成,有时 C₄ 及 T₂ 脊神经前支发出的小分支也加入。组成臂丛的脊神经出椎间孔后,走向外侧,其中 C₅₋₇ 前支沿相应横突的脊神经沟走行,在锁骨上部,前、中斜角肌的肌间沟分上、中、下干。三条神经干经肌间沟下缘穿出,伴锁骨下动脉下行,在锁骨中点和第 1 肋之间进入腋窝顶部包绕腋动脉,形成四个终末分支:肌皮神经、正中神经、尺神经和桡神经,支配上肢的感觉和运动。

(一) 适应证及禁忌证

1. 适应证

(1) 肌间沟法适用于上臂中、上 1/3 及桡侧手术,尺侧易出现阻滞不全。

(2) 锁骨上法适用于上臂 1/3 以下的手术。

(3) 腋路阻滞适用于肘关节以下的手术,易出现桡侧阻滞不全。

(4) 用于上肢的疼痛治疗。